



Answer Key

解答・解説

Class _____ No. _____ Name _____

Reading Check

1. B 2. C 3. A 4. C 5. B 6. D 7. B 8. A

True or False: 1. T 2. F 3. T 4. F 5. T 6. F

Match

= sunrise = lunch box = shrimp = envelope = kite = kadomatsu = soup = party

Unscramble

1. SUNRISE 2. ENVELOPE 3. PINE 4. WISH 5. REGION 6. CALENDAR

Fill in the blanks

(1) January (2) cold (3) sun (4) Year (5) boxes (6) beans (7) mochi (8) envelope (9) money (10) card

Sentence order

1. Shogatsu is the biggest holiday in Japan.
2. We eat osechi on New Year's Day.
3. Each food in osechi has a wish.
4. Children get money in small envelopes.
5. Many people watch the first sunrise.

Secret Code

HAPPY NEW YEAR (あけましておめでとう)

Maze — Secret word

MOCHI

解説 (Reading Check)

1. B 全体を通して、お正月の由来・料理・年賀状・お年玉を紹介しています。都会は「静になる」と書かれ、子どもはお年玉が好きで、月の暦は1873年より前の話なので、ほかの選択肢は合いません。
2. C 第1段落に from December 29 to January 3 とあります。1月7日は門松を飾る「松の内」の終わりの目安で、役所の休みとは関係ありません。
3. A 第2段落に they help the god find the house とあります。ほかの選択肢は本文に書かれていません。
4. C 第3段落に shrimp are for a long life とあります。good health (健康) は黒豆の願いなので混同しないようにしましょう。
5. B region は「地域」、from region to region は「地域ごとに」。作り方が場所によって違うという意味です。会話でも、丸もちと角もちの違いが出てきます。
6. D 第4段落に The post office keeps the cards and delivers them all on January 1 とあります。送るのは many people で、子どもだけではありません。
7. B 第5段落から、1873年より前はお正月が1月下旬か2月だったことがわかります。つまり昔のお正月は春に近く、その言葉が残ったと考えられます。
8. A ケンタは My grandma in Kyoto makes it with round mochi and white miso と言っています。角もち (square mochi) はエマのホストマザーのほうです。



Translations

和訳・全訳

Class _____ No. _____ Name _____

和訳（問題文）

- T/F 1. 日本では1月1日は国民の祝日です。
- T/F 2. 門松はスーパの一種です。
- T/F 3. おせちはきれいな箱に入った特別な料理です。
- T/F 4. お雑煮は日本のどこでも同じです。
- T/F 5. 子どもは大人からお年玉をもらいます。
- T/F 6. 日本は1600年からずっと同じ暦を使っています。
- Unscramble 1. SUNRISE＝日の出
- Unscramble 2. ENVELOPE＝封筒
- Unscramble 3. PINE＝松
- Unscramble 4. WISH＝願い
- Unscramble 5. REGION＝地域
- Unscramble 6. CALENDAR＝暦
- Order 1. お正月は日本でいちばん大きな休日です。
- Order 2. 私たちは元日におせちを食べます。
- Order 3. おせちの料理にはそれぞれ願いがあります。
- Order 4. 子どもたちは小さな封筒に入ったお金をもらいます。
- Order 5. 多くの人が初日の出を見ます。
- ... has seen the first sunrise of the year＝初日の出を見たことがある
- ... likes black beans＝黒豆が好き
- ... can name three osechi foods in English＝おせちの料理を英語で3つ言える
- ... has flown a kite at New Year＝お正月にたこあげをしたことがある
- ... knows how to make ozoni＝お雑煮の作り方を知っている
- ... has sent a New Year card to a friend＝友だちに年賀状を送ったことがある
- ... likes square mochi more than round mochi＝丸もちより角もちが好き
- ... knows what kadomatsu is for＝門松が何のためにあるか知っている
- On January 1, my family usually _____.＝1月1日、私の家族はたいてい_____します。
- My New Year wish is _____ because _____.＝私の新年の願いは_____です。なぜなら_____だからです。
- If I explain Shogatsu to a friend from abroad, I will say _____.＝海外の友だちにお正月を説明するなら、_____と言います。

全訳（Reading）

11月1日、日本のにぎやかな都会はとても静かになります。役所は12月29日から1月3日まで閉まり、多くの家族が家でいっしょに過ごします。これが日本のお正月です。ほとんどの人にとって、一年でいちばん大きな休日です。

2 昔の人は、新しい年の神さまがすべての家を訪れると信じていました。この神さまを迎えるために、家族は玄関に松と竹の飾りを置きました。この飾りは門松と呼ばれ、神さまが家を見つける助けになります。家族は鏡もちも作ります。丸いおもちを2つ重ねたものです。

3 元日の朝、早起きして初日の出を見る人もいます。山に登る人もいれば、寒い中を海岸まで歩く人もいます。それから家族は、きれいな箱に入った特別な料理、おせちを食べます。どの料理にも願いがこもっています。黒豆は健康のため、えびは長生きのためです。もち入りのお汁、お雑煮も食べますが、作り方は地域ごとに変わります。

4 多くの人が年賀状という新年のカードを送ります。郵便局はカードを預かり、1月1日にまとめて配達します。子どもたちには、この日が大好きな理由がもう一つあります。大人がお年玉をくれるのです。小さくてカラフルな封筒に入ったお金です。

5 1873年より前、日本は月の暦を使っていて、お正月は1月下旬か2月に来ました。だから多くの年賀状には、真冬なのに今も「新春」と書いてあるのです。だから日本の友だちが「あけましておめでとう」と言ったら、笑顔で同じ言葉を返しましょう。それは「ハッピーニューイヤー！」という意味です。

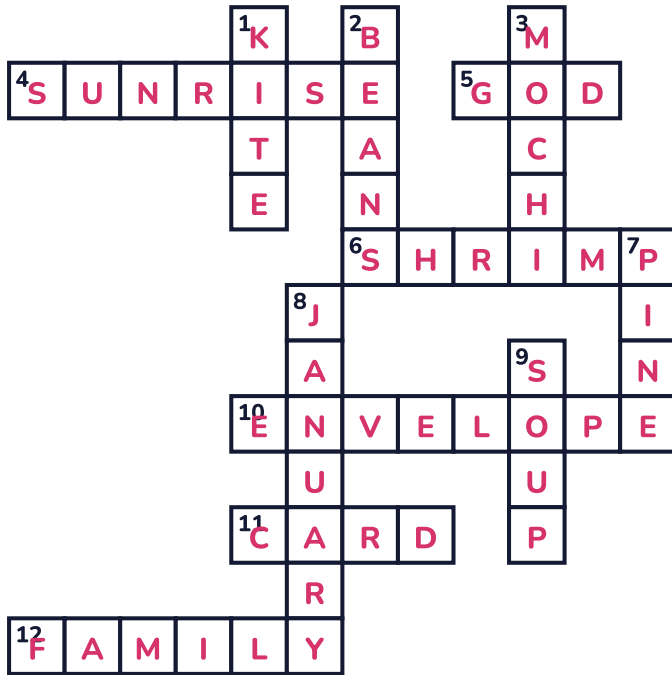


Answer Key (Puzzles)

解答 (パズル)

Class _____ No. _____ Name _____

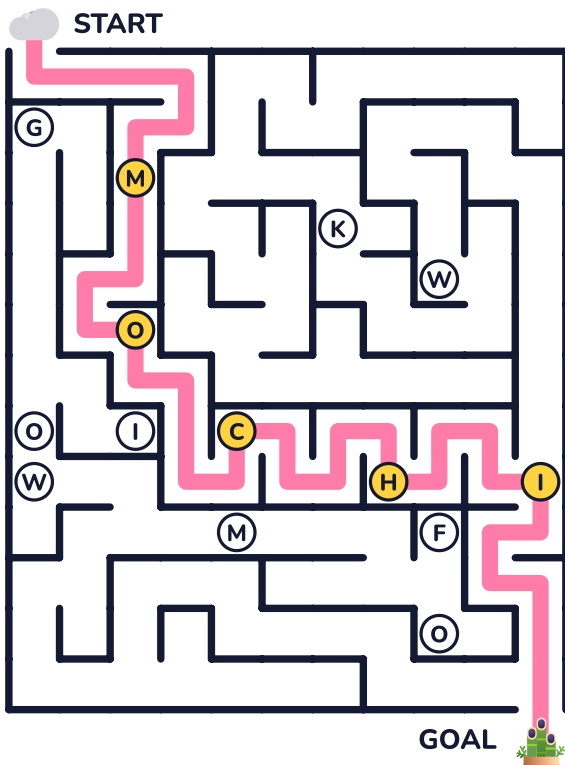
Crossword



Word Search



Maze





Answer Key (Advanced)

解答（発展セット）

Class

No.

Name

発展セット C1 : Comprehension

1. C 第1段落で年賀状が長く社会生活を支えてきたこと、第2段落で数が大きく減っていること、第3段落でその受けとめ方が分かれていることが述べられています。1は第3段落の people still pause at the start of the year to thank one another と矛盾します。2はまちがいで、1949年にくじ番号を提案したのは民間人で、元日配達には1899年からです。4は本文にありません。
2. A 第1段落 in 1949, a private citizen suggested adding lottery numbers to the cards が根拠です。2の元日配達には1899年に郵便局が始めたサービスです。3の値上げは2024年、4のアプリは今の若い人の習慣で、どちらも1949年の話ではありません。
3. D 第2段落 in October 2024 the price of a postcard rose from 63 yen to 85 yen が根拠です。1の元日配達の中止は書かれていません。2は逆で、発行数は大きく減っています。3の年賀状じまいは A new phrase と紹介されていますが、2024年10月に生まれたとは書かれていません。
4. B 第2段落で、年賀状じまいは「これで最後にする」と伝える polite final card と説明されています。わざわざ最後の1枚を出すことから、黙ってやめるのではなく、ていねいに区切りをつけたい人が多いと推測できます。1は数が減っていることと逆です。3の年齢、4の郵便局からの依頼は本文から読み取れません。
5. B peak はもともと「山の頂上」で、ここでは「最も多かった時期」を表します。続く about 4.46 billion New Year postcards という最大の数字、そして第2段落の that number has fallen sharply（その数が大きく減った）という流れから判断できます。ほかの選択肢は数の多さと結びつきません。
6. D 最後の文 The real question may be whether a greeting needs paper to carry meaning. は、第3段落の2つの見方を受けて、あいさつの意味は紙という形に頼るのかを読者に考えさせるための問いです。1のはがき購入のすすめ、2の販売中止、3の印刷方法は本文にありません。

発展セット C2 : Vocabulary

1-g (citizen＝市民、国民) 2-h (lottery＝くじ、宝くじ) 3-a (peak＝ピーク、最高点) 4-b (sharply＝急に、大きく) 5-c (polite＝ていねいな、礼儀正しい) 6-d (announce＝知らせる、発表する) 7-e (distant＝遠く離れた) 8-f (survive＝生き残る、存続する)

Paraphrase (例)

1. In 1949, an ordinary person suggested putting lottery numbers on the cards, and the idea became very popular all over Japan.
2. Nengajo-jimai means a last card that politely tells people the sender will not send New Year cards anymore.
3. Perhaps what we should really ask is this: can a greeting be meaningful without paper?

Summary (例)

New Year cards have been important in Japan since 1899, and lottery numbers made them even more popular after 1949. Now the number of cards is falling fast because of messaging apps and a price rise in 2024. Some people miss the custom, but others think its spirit of thanks survives.

Advanced Reading 全訳

1 100年以上ものあいだ、年賀状は日本人のつきあいを静かに動かすエンジンの一つでした。1899年、郵便局は12月下旬に出されたカードを預かり、元日に配達する特別なサービスを始めました。そして1949年、ある民間人がカードにくじの番号をつけることを提案し、そのアイデアは全国的なヒットになりました。ピーク時には、日本は1年分として約44億6000万枚の年賀はがきを発行しました。

2 今では、その数は大きく落ちこんでいます。若い世代はメッセージアプリであいさつを送ることが多く、2024年10月にははがきの値段が63円から85円に上がりました。「年賀状じまい」という新しい言葉は、これからは送るのをやめると伝える、ていねいな最後の一枚を表します。郵便のデータを見ると、今では毎年、前の年よりずっと少ない枚数になっています。

3 これを、遠くの友人とのつながりを保ってきた美しい習慣が失われることだと考える人もいます。一方で、人々は今年のはじめに立ち止まって感謝を伝え合うのだから、習慣の心は生きていますと主張する人もいます。本当の問いは、あいさつに意味をもたせるのに紙が必要かどうか、なのかもしれません。